

啄木生誕130年記念 啄木コンサート

profile

ソプラノ 田中 美沙季



岩手県雫石町出身。2016年度より雫石町観光大使に就任。県立不来方高校芸術学系音楽コース卒業、国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専修卒業。同時に声楽コース修了。第7回高校生のための歌曲コンクール全国大会入賞、第61回全日本学生音楽コンクール高校生の部入賞受賞。大学在学中、成績優秀者選抜コンサート等に出演。現在、各地で様々なコンサートに出演している。県内では、盛岡市でリサイタルを開催、石川啄木記念館企画展「啄木ミュージック」においてのソロコンサート等に出演。雫石町教育委員会主催の小中学生芸術鑑賞会や文化庁芸術家派遣事業「文化芸術による子どもの育成事業」にも出演し、クラシック音楽だけでなく石川啄木・宮沢賢治による作品や岩手県民謡も歌い、子ども達に岩手と音楽の素晴らしさを伝えている。また、今年4月に行われた啄木忌法要献歌の記念演奏の様子は県内全てのテレビ局、新聞社にて報道された。石川啄木の短歌による歌曲のレパートリーは現在50曲にも及び、全国各地で啄木の魅力を音楽で伝えている。これまでに、福田公子、佐藤聡子、磯部真理子、佐々木朋也、鎌田滋子、下原千恵子、佐藤峰子の各氏に師事。

テノール 森田 純司



秋田県六郷町（現・美郷町）出身。築地利三氏に師事、声楽を学ぶ。後に饗場知昭氏の指導を受ける。イタリア・オペラ、歌曲以外に、越谷達之助作曲の「啄木によせて歌へる」の音楽をライフワークとして、東京（上野奏楽堂）、盛岡、横手、山形などで演奏を行っている。「にっぽんの抒情を歌う」をテーマにして童謡や北原白秋、山田耕筰を主として日本歌曲の魅力を学び歌っている。

ピアノ 南澤 佳代子



長野県千曲市出身。長野県小諸高等学校音楽科卒業。国立音楽大学演奏学科鍵盤楽器専修ピアノ専攻卒業。上級アドヴァンストコースアンサンブルピアノコース修了。第4回蓼科音楽コンクールin東京第3位、第14回長江杯際音楽コンクール第4位受賞。これまでに、吉田たまき、平島誠也、河原忠之の各氏に師事。町田シティオペラ協会、東京室内歌劇場ピアニスト会員。現在、声楽伴奏を中心に演奏活動を行い、研鑽を積んでいる。

ピアノ 平井 良子



桐朋学園大学卒業。第2回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門大学の部全国大会特別賞受賞。全日本演奏家協会オーディション合格。第12回国際芸術連盟新人オーディション合格。マスタープレイヤーズ国際音楽コンクール第4位「オーナーディプロマ賞」受賞。オランダ弦楽四重奏団、マルチヌー弦楽四重奏団、ウィーン木管五重奏団、東京ニューシティ管弦楽団、東京多摩交響楽団と共演。東京、盛岡市、北上市にてピアノリサイタル開催。現在、如月の会、文月の会、もりおかセンチュリー・クワイアのピアノ伴奏者を務める。

ナレーション 伊藤 八重子

秋田大学を卒業後、38年に渡り小中学校教員を勤めた。退職後は福祉活動や地域づくりのボランティアとして講師や市民交流プラザ（のびのびランド・秋田県大仙市）の代表を務めている。ナレーションでは啄木の生涯や時代の背景とともにその歌の心を語り、啄木の歌曲をわかりやすく解説する。

石川啄木記念館からのお知らせ

第6回企画展

「啄木と北海道～新運命を開拓せん～」

2016年9月27日(火)～2017年1月9日(月・祝)

ミニ企画展

「北の漁民、南の漁民」

2017年1月28日(土)～4月16日(日)